平成２５年3月２６日

各　　位

上場会社名　　クラボウ（倉敷紡績株式会社）
代表者　　取締役社長　井上　晶博
（コード番号　3106）
問合せ先責任者　執行役員総務部長　本田　勝英
（ＴＥＬ　　06-6266-5111）

繊維事業の構造改革について

当社は、本日開催の取締役会において、下記の通り繊維事業の構造改革を決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

１．構造改革の理由

当社繊維事業部は、製造業の根幹である技術の伝承、独自技術を基盤とした高機能・高付加価値素材の開発、製造を行うため、国内において一定規模の設備の保有と雇用維持に努めてまいりました。

しかしながら、繊維業界では、長期にわたる繊維製品デフレや消費低迷に加え、生産コストの低い発展途上国企業の参入により、さらなる価格競争の激化が予想され、また国内では電力をはじめとする製造コストの上昇が見込まれております。このような状況下、グローバルな競争に打ち勝っていくため、生産体制の抜本的な見直しを行うことといたしました。

具体的には、国内の生産設備の集約化を行う一方、生産拠点の役割をこれまで以上に明確にしたうえで技術開発に注力するとともに、従来から強化してきた海外の生産拠点を最大限に活用することにより、グループトータルでの開発力、コスト競争力を強化し、繊維事業の収益基盤の再構築を図ってまいります。

２．構造改革の内容

（1）安城工場でのテキスタイルおよび繊維複合新素材の技術開発、徳島工場での高付加価値加工の技術開発を中核とし、丸亀工場を原料・原糸(マテリアル)の技術開発の拠点と位置付け、生産技術力、商品開発力および情報発信力の強化を図る。

（2）北条工場は平成２５年6月３０日（予定）をもって閉鎖する。

①北条工場の概要

所 在 地	愛媛県松山市北条１００５番地
敷地面積	約９９，０００㎡
事業内容	綿合繊糸の紡績、織布
設　　備	紡績錘数：２０，８４０錘、織機台数：１４６台
従業員数	１３６名（平成２５年3月２６日現在、準社員・パートを含む。）

※設備の一部は国内工場および海外関係会社に移設する。

②従業員の処遇

今後、労働組合とも協議のうえ、決定してまいります。

３．業績に与える影響

今回の繊維事業の構造改革により、特別損失として固定資産除却損等の構造改善費用の発生が見込まれます。なお、特別損失の金額等、業績に及ぼす影響につきましては、明確になり次第お知らせいたします。

以　上